

「アジア・ワイヤレスインフラ減災戦略セミナー」の開催結果について

1. 会合概要

(1) 目的:

本セミナーは、我が国企業の協力のもと、防災対策について関心の高い国を対象に東日本大震災の教訓や基幹系無線システムを活用した防災・減災ソリューションをビデオ会議を通じて紹介する。

(2) 開催日時: 第1回セミナー: 平成26年3月11日(火) 第2回セミナー: 平成26年4月15日(火)

(3) 会場: 世界銀行TDLC※(日本)及びアジア地域で事前に本セミナーに参加登録した国々(ビデオ会議でライブ接続)

(4) 主催: 総務省、世界銀行TDLC、アジア防災センター

(5) 参加者:

日本側: 総務省、世界銀行TDLC、アジア防災センター、民間企業((株)東芝、日本電気(株)、日本電信電話(株)、日本無線(株)、パナソニック(株)、(株)日立製作所(株)日立国際電気、富士通(株))

参加国: インド、インドネシア、カンボジア、ネパール、パキスタン、フィリピン、ブータン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー

※ 世界銀行TDLC(東京開発ラーニングセンター)は、世界銀行東アジア大洋州地域総局のプロジェクト・ユニットであり、2004年に日本政府・世界銀行の遠隔パートナーシッププロジェクトとして設立され、開発にかかる遠隔教育イベントを開催している。

※ GDLN(グローバル・デベロップメント・ラーニング・ネットワーク)は、世界銀行のイニシアティブにより、国際協力や国際開発に携わる人々や機関が国境を越えて、知識や経験を共有することで開発の効率を高めることを目的としたネットワーク。80カ国以上に点在する、120以上の提携機関から成り立っており、各国内でのネットワーク拠点も含めると、世界中で500以上ものアクセスポイントよりGDLNへ接続が可能。

2. 結果概要

第1回セミナーには9カ国14拠点114名、第2回セミナーには8カ国15拠点128名が参加。総務省及びアジア防災センターより、東日本大震災の経験を踏まえた災害情報の収集・分析・伝達の在り方を総括するとともに、各企業より基幹系無線システムを活用した防災・減災ソリューションを紹介。その後、各国との意見交換を行い、参加国からは各社の具体的なソリューション等に関心が示された。



世界銀行TDLC

